

とちぎ創生 15 戦略（第 2 期）の現状評価について

栃木県総合政策部 令和 4 (2022) 年 7 月 22 日

1 概要

とちぎ創生 15 戦略（第 2 期）の着実な推進を図るため、15 の戦略の取組ごとに設定した重要業績評価指標（K P I）の進捗状況や取組の成果等を把握・検証し、取組の見直し・立案及び予算編成等への反映という P D C A サイクルを導入しており、K P I と取組成果を組み合わせることで総合的に評価を行った。

2 評価の考え方

(1) 総合評価

K P I（定量）や取組成果（定性）を組み合わせることで、総合的に評価

総合評価	
順調に進捗している	
概ね順調に進捗している	
やや遅れている	
遅れている	

(2) K P I の評価

計画期間中の年度ごとの目安値をあらかじめ設定し、目標達成の見込みを下表の基準で評価

評価	要件	
A	達成見込 ^{*1} が 80% 以上	上昇を目指す指標における目安値等の達成
B	達成見込 ^{*1} が 50% 以上～80% 未満	
C	達成見込 ^{*1} が 50% 未満	上昇を目指す指標における目安値等の未達成
—	実績値がない、初年度評価等のため評価ができないもの	

^{*1} 達成見込：（実績値－基準値）／（目安値－基準値）

〇とちぎ創生15戦略（第2期） 令和4（2022）年度 総合評価一覧

基本目標	戦略	総合評価
1 とちぎに魅力あるしごとをつくる	1 ものづくり県の更なる発展と次世代産業の創出	
	2 成長産業へ進化する農業の確立	
	3 林業・木材産業の成長産業化	
	4 戦略的な観光誘客	
	5 海外から選ばれるとちぎの創生	
2 とちぎへの新しいひとの流れをつくる	6 地域を支える若者の育成と定着促進	
	7 立地環境を生かした企業誘致の推進	
	8 とちぎへのひとの還流の推進	
3 とちぎで結婚、妊娠・出産、子育ての希望をかなえる、誰もが活躍できる地域社会をつくる	9 結婚支援の充実	
	10 妊娠・出産、子育ての切れ目ない支援	
	11 多様な人材が活躍できる環境づくり	
4 とちぎに安心して住み続けたい地域をつくる	12 暮らしやすいとちぎの「まち」づくり	
	13 健康長寿とちぎづくりの推進	
	14 地域包括ケアシステムの推進	
横断的目標 未来技術をとちぎの新たな力にする	15 未来技術を活用したとちぎづくり	

評価区分	R 4	R 3
順調	1	1
概ね順調	7	6
やや遅れ	7	8
遅れ	0	0
計	15	15